家畜衛生情報

今年も暑くなりそうです。

暑熱は、採食量や受胎率の低下を引き起こし家畜の生産性を大きく損ないます。そしてその症状は暑さのピークが過ぎたあとです。 暑熱を防ぎ、大切な家畜が健康で快適に過ごせる環境づくりをして、 安定した畜産経営に努めましょう。

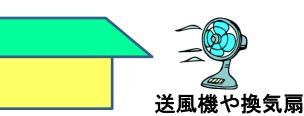
①畜舎環境面から

屋根、壁、床への 断熱材の設置と塗装

気温を下げましょう!

植樹や 遮光ネットの設置

日光を遮りましょう!



②飼養管理面から

- 高エネルギーで嗜好性の高い飼料を給与しましょう。
- ・涼しい時間帯に飼料給与しましょう。
- ビタミン、ミネラルの補給をしましょう。
- 冷たい水が十分に飲めるようにしましょう。
- ・飼養密度に気を付けましょう。



ペットボトルに氷を作り 繁殖豚の背中に 滴下する方法も有効です。



③その他には

- 空調フィルターは定期的に交換しましょう。
- ・送風機や畜舎内のクモの巣を払い、風通しをよくしましょう。
- ・換気扇や給水器は大丈夫ですか?機器の故障は熱射病の原因になります。

岐阜県 中央家畜保健衛生所 〒501-1112 岐阜市柳戸1-1

TEL: 058-201-0530

FAX: 058-201-0531

